

⑩日本国特許庁

⑪ Int. Cl.

B 29 D 7/04
B 29 F 3/04

⑫日本分類

25(5)E 21
25(5)E 01

公開実用新案公報

庁内整理番号 7415-37
7112-37

⑬実開昭51-42872

⑭公開 昭51(1976). 3.30

審査請求 有 (全3頁)

⑮2層管状体成形用ダイ

⑯実 願 昭49-115210

⑰出 願 昭49(1974)9月26日

⑱考 案 者 津島弘義

豊橋市緑ヶ丘2の10の1

同 関人健一

同 所 深井巧

愛知県宝飯郡小坂井町大字小坂井
字中野8の3

⑲出 願 人 アイヒロ化学株式会社

豊橋市前田南町183

⑳代 理 人 弁理士 羽生栄吉

㉑実用新案登録請求の範囲

内層用ダイ1を温調用中間シリンダー5の中に挿入し、さらに該温調用中間シリンダー5を間隙16を介して外層用ダイ11中に挿入し、前記中間シリンダー5中に熱媒体流路7を内蔵せしめ、かつ前記間隙16は成形工程中は上端は内外層樹

脂の合体部により、下端は温調用中間シリンダー5と外層用ダイ11の接合部により密閉されるとともに、前記内外層樹脂の合体部にガスを送り込むためのガス導入パイプ10に連通していることを特徴とする2層管状体成形用ダイ。

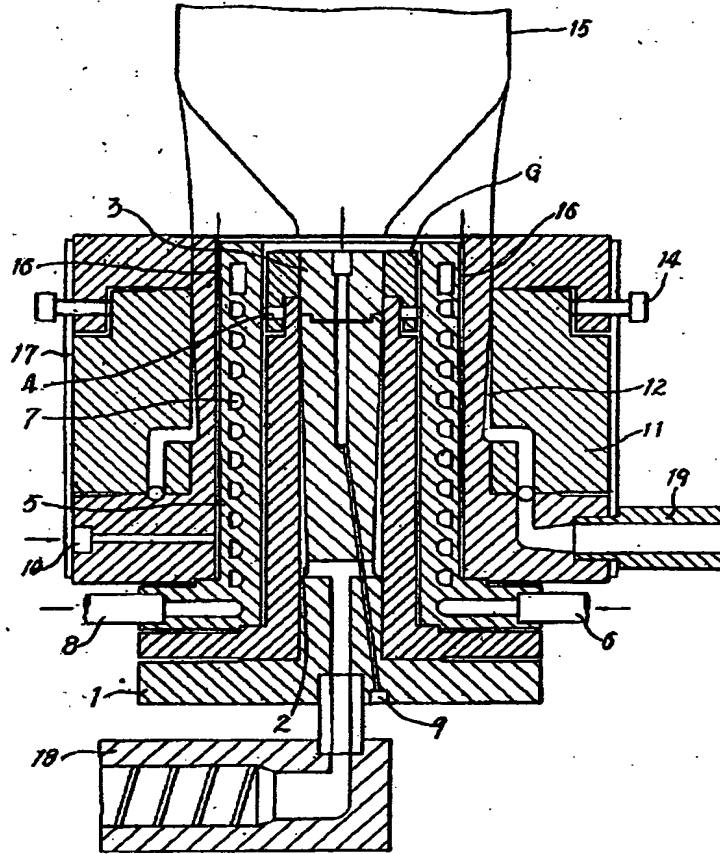
図面の簡単な説明

第1図は本考案ダイの正断面図、第2図は2重らせん状の熱媒体流路のスケルトン図、第3図、第4図は熱媒体流路の他の実施例の断面図である。

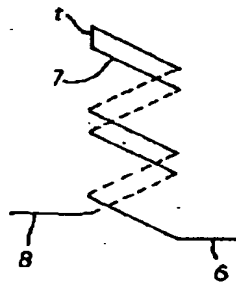
1……内層用ダイ、2……内層用樹脂通路、3……内層用ダイノズル、4……内層用ダイノズルギャップ調整ボルト、5……温調用中間シリンダー、6……熱媒体入口パイプ、7……熱媒体流路、8……熱媒体出口パイプ、9……空気導入パイプ、10……ガス導入パイプ、11……外層用ダイ、12……外層用ダイ樹脂通路、13……外層用ダイノズル、14……外層用ダイノズルギャップ調整ボルト、15……2層管状体成形物、16……ダイ間隙、17……バンドヒーター、18……内層用押出機、19……外層用押出機。

実開 昭51-42872(2)

第1図

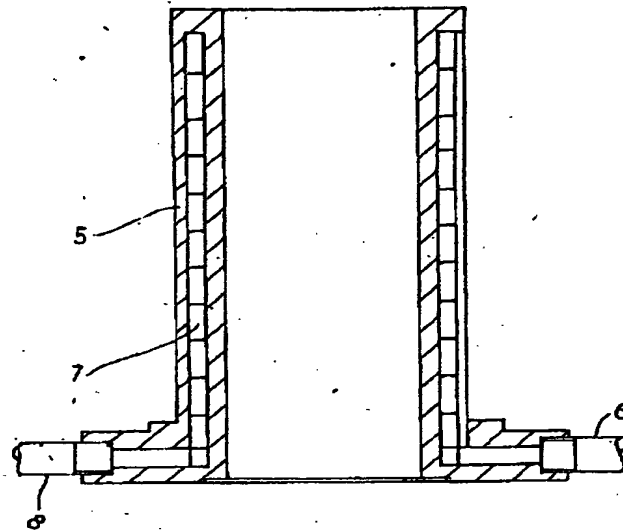


第2図



実開 昭51-42872(3)

第3図



第4図

